

知的ナノ計測研究分科会 第三回分科会 議事録

日 時： 2004年9月15日（水）17：00～19：30

場 所： 精密工学会秋季大会会場（島根大学 総合理工学部）生物資源科学部3号館205室

出席者： 三好（大阪大学），沢辺（（株）ミットヨ），高増（東京大学），高（東北大学），高谷（大阪大学），古谷（東京電機大学），明田川（長岡技術科学大学），配野（（株）ミットヨ），奥山（秋田大学），根岸（キャノン（株）），大嶋（ソニー（株）），天沼（（株）山武），林（（株）ナノ），越智（ハイデンハイン（株）），小倉（産業技術総合研究所），河（大阪大学），小森（京都大学），高橋（東京大学） 以上18名（敬称略）

配布資料：

- (1) 第二回知的ナノ計測分科会 参加者名簿
- (2) 講演資料「ISO/GPSと測定の不確かさ」
- (3) 精密工学会誌 専門委員会・分科会研究レビュー記事「ナノスケールの知的計測の確立を目指して」

内 容：

1. 国際会議運営について

近年中に日本で開催が予定される計測関係の国際会議運営について議論がされた。

- 既に日程が決まっているもの（開催済み含む）

2004年6月	Photonics in Measurement (TC2) [ドイツ]
2004年10月	ISMQC (TC14) [ドイツ]
2005年2月	International Symposium on Laser Metrology (TC14) [メキシコ]
2006年5月	IMEKO World Congress[ブラジル]
2007年9月	ISMTII[仙台]
- 今後、調整が必要なもの
 - Photonics in Measurement
 - 2006年11月，大阪開催？
 - ISMQC (TC14)
 - 2006年11月，Photonics in Measurementと大阪にて共同開催？
 - 2007年9月，ISMTIIと仙台にて共同開催？

上述の可能性について，10月のISMQCに参加される三好委員長，高増幹事，古谷委員が，A. Weckenmann, T. Pfeiferらと調整を進めることとなった。

2. 委員近況報告

出席各委員より，近況の報告ならびに情報交換が行われた。

3. 講演

高増幹事，古谷委員より以下の内容で講演いただき，活発な意見交換，ディスカッションが行われた。

「ISO 製品の幾何特性仕様と測定の不確かさ」

- ・ 概要（高増幹事）
- ・ 三次元測定機関係の規格について（古谷委員）

以上